

What's on, Kyodokodo

2012.10.24
No.61



いのちをまもる
PARTNERS
医療安全全国共同行動

CONTENTS

共同行動からのお知らせ

- 医療安全全国フォーラムに参加しよう
- これまでの取り組みと成果をご報告ください!
- いわて医療安全管理シンポジウムが開催されます

パートナーズの活動

- 日本医師会の医療安全に関する情報をご活用ください

フォーラム・セミナー等のご案内

ひとつとアドバイス

- 肺塞栓症予防に大切な患者とのコミュニケーション(目標2,8)

フォーラム・セミナー等のご報告

- 第2回宮城医療安全研究会が開催されました

- 成功事例・参考事例を募集しています

→ <http://kyodokodo.jp/> トピックス内

- 質問・提案をお寄せください→ advice@ppscamp.net

- 参加登録病院用のバナーをご活用ください

→ [パートナーズ専用ページ/トップページ](#)

- 参加登録方法に関するQ&A→ <http://kyodokodo.jp/faq.html>

参加登録事項変更方法のご案内

→ http://kyodokodo.jp/touroku_naiyou.html

- キャンペーンポスターをご利用ください

完成版→ http://kyodokodo.jp/shiryou_koho.html

基本デザイン→ [パートナーズ専用ページ/メニュー](#)

- 共同行動HPのご利用ガイド

→ <http://kyodokodo.jp/doc/120629HpRiyoguGuide.pdf>

医療安全全国フォーラム

2012年11月25日(日) 9:00~15:00

会場：大宮ソニックシティ

共同行動からのお知らせ

医療安全全国フォーラムに参加しよう

11月25日(日)、今年の医療安全全国フォーラムを大宮ソニックシティで開催いたします。

共同行動ホームページにて参加登録申込画面(参加申込フォーム)を開設いたしましたので、事前の参加登録をお願いいたします。

参加登録申込画面 https://www.e-kenkyu.com/medical_forum2012/

* 詳細は [公開ページ/トップページ](#) → 上部の「医療安全全国フォーラムが開催されます」からご覧ください。

事前登録ではとくに分科会の選択をお願いいたします。(定員を超える場合は先着順とさせていただきます)なお、参加費は当日会場受付にてお支払いください

日 時：2012年11月25日(日) 9:00~15:00

会 場：大宮ソニックシティ/小ホール(ホール棟1階)&市民ホール(ビル棟4階)

埼玉県さいたま市 <http://www.sonic-city.or.jp/modules/access/>

主 催：医療安全全国共同行動

後 援：(依頼中) 厚生労働省、全国知事会

参加費：2000円

内容

[午前の部] 9:00~12:00(小ホール)

特別報告 診療所の安全対策

パネル討議 「安全な医療システムの構築をめざして—共同行動に期待すること」

高杉敬久(社団法人日本医師会 常任理事)

溝渕健一(社団法人日本歯科医師会 常務理事)
 松月みどり(公益社団法人日本看護協会 常任理事)
 本間 崇(公益社団法人日本臨床工学技士会 副会長)
 神原啓文(公益社団法人静岡県病院協会 会長)

[午後の部] 13:00~15:00(市民ホール)

分科会 「9つの目標を達成しよう—どうやって変化をつくり出すか?」

(取り組み事例の紹介と討議)

A(第2会場)安全な手術(目標S)、肺塞栓予防(目標2)、迅速対応(目標6)

B(第3会場)誤投与防止(目標1)、事例分析から改善へ(目標7)、患者参加(目標8)

C(第4会場)危険手技(目標3)、感染対策(目標4)、医療機器・人工呼吸器下ケア(目標5)

これまでの取り組みと成果をご報告ください!

共同行動の9つの目標に関する貴院の取り組みと成果をお知らせください。

マイページにアクセスしていただくと、報告の作成ガイドと送付欄がありますので、よろしくお願いたします。12月24日を最終期限としていますが、他院の参考になる取り組みをフォーラムでご紹介したいため、可能な施設はなるべく10月中にお送りいただきますようお願いいたします。

※マイページは共同行動に参加登録している施設ごとのページです。参加登録施設の連絡担当者、およびデータ入力者のみご利用になれます。

第3回医療安全いわて公開フォーラムが開催されます

11月3日(土)、岩手県医師会、岩手県歯科医師会、岩手県看護協会、岩手県薬剤師会、岩手県病院薬剤師会、岩手県臨床工学技士会の6団体が主催する「第3回医療安全いわて公開フォーラム」が開催されます。医療に従事するすべての職種・各種医療団体が、安全な医療を実現するために、職種や立場を超え一丸となって医療安全対策に取り組んでいる活動を広く周知することによって、県民と医療従事者が医療安全対策を共有する機会とすることを目的としています。奮ってご参加ください。

日時：2012年11月3日(土) 10:00~12:30

会場：岩手県医師会館

* 詳細は <http://kyodokodo.jp/doc/event/121103.pdf> をご覧ください。

パートナーズの活動

日本医師会の医療安全に関する情報をご活用ください

■患者の安全確保対策室 <http://www.med.or.jp/anzen/>

患者の安全に関する内外の情報収集と提供、地域の医師会や医療機関等からの各種相談業務などを実施しています。

安全対策マニュアル ダウンロード&リンク <http://www.med.or.jp/anzen/manual.html>

医療関係団体(学会・医会等)や医療器材メーカー・業界団体が作成した安全対策マニュアルを入手することができます。

委員会活動 <http://www.med.or.jp/anzen/committee.html>

日本医師会では医療安全対策の検討のため委員会を設けています。各委員会の報告書が閲覧できます。

■医療安全推進者ネットワーク <http://www.medsafe.net/>

医師並びにその他の医療従事者、および国民へ向け、医療安全にかかる継続的な情報収集・発信を行い、医療安全に資することを目的として、医療安全に関して学習ニーズの高い専門分野の情報収集・提供をします。

医療安全をとりまく動向ここに注目 <http://www.medsafe.net/contents/recent.html>

* 公開ページ/トップページ → メニュー「医療安全関連情報へのリンク」からご覧ください。

フォーラム・セミナー等のご案内

「共同行動カレンダー」を定期的にチェックしてご利用ください。イベントのタイトルをクリックすると詳細が表示されます。

全国フォーラム

医療安全全国フォーラム

日程：2012年11月25日(日)

会場：大宮ソニックシティ(埼玉県さいたま市 <http://www.sonic-city.or.jp/>)

* 詳細は <http://kyodokodo.jp/121125.html> をご覧ください。

地域フォーラム

NEW! 第3回医療安全いわて公開フォーラム ～いのちをまもるパートナーズ～

日時：2012年11月3日(土) 10:00～12:30

会場：岩手県医師会館 <http://www.iwate.med.or.jp/syukai/ishikaikan.html>

主催：(社)岩手県医師会、(社)岩手県歯科医師会、(公社)岩手県看護協会、(社)岩手県薬剤師会、岩手県病院薬剤師会、岩手県臨床工学技士会

後援：医療安全全国共同行動

* 詳細は <http://kyodokodo.jp/doc/event/121103.pdf> をご覧ください。

平成24年度医療安全管理シンポジウム(静岡県中部地区)

テーマ：病院の医療安全力・行動目標7「事例要因分析から改善へ」

日程：2012年11月16日(金)

会場：静岡県産業経済会館 3階 大会議室 <http://www.sankei-kaikan.jp/access/>

主催：公益社団法人静岡県病院協会

* 詳細は <http://kyodokodo.jp/doc/event/121116.pdf> をご覧ください。

平成24年度医療安全管理シンポジウム(静岡県東部地区)

テーマ：病院の医療安全力・行動目標7「事例要因分析から改善へ」

日程：2012年11月22日(木) 18:00～20:00

会場：サンフロント 9階 ミーティングホール <http://www.at-s.com/facilities/detail/205377.html>

主催：公益社団法人静岡県病院協会

* 詳細は <http://kyodokodo.jp/doc/event/121122.pdf> をご覧ください。

9目標に関連するフォーラム、セミナー、シンポジウム、講習会

輸液・シリンジポンプ医療安全プログラム(目標5aに関連)

* 申込が少なかつたため、開催中止となりました。

日程：2012年10月31日(水)～11月1日(木)

会場：テルモメディカルプラネックス(神奈川県足柄上郡中井町井ノ口1900-1)

主催：テルモ株式会社

後援：医療安全全国共同行動

* 詳細は <http://kyodokodo.jp/doc/event/121031.pdf> をご覧ください。

シンポジウム「手術室の安全管理」(目標Sに関連)

(日本臨床麻酔学会第32回大会)

日程：2012年11月1日(木) 14:00～16:00

会場：郡山市民文化センター 第10会場 大ホール

<http://bunka-manabi.or.jp/kc-center/top/access.html>

主催：日本臨床麻酔学会

* 詳細は <http://www.congre.co.jp/jsca2012/index.html> をご覧ください。**平成24年度日本病院薬剤師会医薬品安全管理責任者講習会(福岡会場)**(目標1に関連)

日程：2012年11月9日(金)

会場：第一薬科大学厚生会館講義室

http://www.daiichi-cps.ac.jp/daigaku/page_10012.html

主催：日本病院薬剤師会

* 詳細は <https://www.jsph.jp/2012anzen/> をご覧ください。**弾性ストッキング・コンダクター講習会**(目標2に関連)

〈鳥取地区〉

日時：2012年11月10日(土) 12:30～17:00

会場：鳥取大学医学部臨床講義棟

http://www.med.tottori-u.ac.jp/system/site/upload/live/10/atc_1103587233.pdf

主催：日本静脈学会

* 詳細は <http://www.js-phlebology.org/japanese/sscc/scadule.html> をご覧ください。**第35回日本呼吸療法医学会セミナー 横浜セミナー**(目標5bに関連)

日程：2012年11月17日(土)

会場：パシフィコ横浜 会議センター 5階 大会議室

<http://www.pacifico.co.jp/visitor/accessmap.html>* 詳細は日本呼吸療法医学会セミナーHP (<http://resp-sem.umin.jp/>) をご覧ください。**第7回医療の質・安全学会学術集会**(すべての目標に関連)

テーマ：医療質安全学の確立～社会技術としての医療の基盤構築～

日程：2012年11月23日(金)・24日(土)

会場：大宮ソニックシティ <http://www.sonic-city.or.jp/>* 詳細は <http://www2.convention.co.jp/jsqsh2012/index.html> をご覧ください。**NEW! シンポジウム「手術医療の安全保障に向けて－WHO安全チェックリストの実践－」**(目標Sに関連)

(第26回日本手術看護学会年次大会)

日時：2012年11月23日(金) 15:10～17:10

会場：パシフィコ横浜 会議センター メインホール(第1会場)

主催：日本手術看護学会

* 詳細は <http://www.jona.gr.jp/index.shtml> をご覧ください。**平成24年度日本病院薬剤師会医薬品安全管理責任者講習会(東京2会場)**(目標1に関連)

日程：2012年12月14日(金)

会場：東京医科歯科大学M&Dタワー 鈴木章夫記念講堂

<http://www.tmd.ac.jp/outline/campus-map/index.html>

主催：日本病院薬剤師会

* 詳細は <https://www.jshp.jp/2012anzen/> をご覧ください。

[その他のセミナー]

第13回セデーショントレーニングコース in 兵庫医科大学

日時：2012年10月27日(土) 13:00~17:00

会場：兵庫医科大学中央手術部

<http://www.hosp.hyo-med.ac.jp/guide/access.html>

第48回DAM実践セミナー in NHO静岡医療センター

日時：2012年10月27日(土)

会場：NHO 静岡医療センター4階 メディカルスキルアップセンター

<http://www.hosp.go.jp/~tsh/access/>

NEW! 第15回セデーショントレーニングコース in 浜松医科大学

日時：2012年11月17日(土) 13:00~17:00

会場：浜松医科大学附属病院シミュレーションセンター(旧病院棟西4階)

NEW! 第16回セデーショントレーニングコース in 兵庫医科大学

日時：2012年12月1日(土) 13:00~17:00

会場：兵庫医科大学中央手術部

NEW! 第18回セデーショントレーニングコース in 和歌山県立医科大学

日時：2012年12月15日(土) 13:00~17:00

会場：和歌山県立医科大学 高度医療人育成センター2階

主催：日本医学シミュレーション学会(JAMS)

* 詳細はJAMSホームページ (http://www.jsdam.com/index_in.php) をご覧ください。

ひとことアドバイス

周術期肺塞栓症の予防(目標2)、患者・市民の医療参加(目標8)

肺塞栓症予防に大切な 患者とのコミュニケーション

—患者家族の立場から医療者に望むこと



目標8支援チーム 江原 幸一
(肺塞栓症・深部静脈血栓症友の会)

私は患者家族として2002年から肺塞栓症の予防の普及に努めています。2004年に周術期肺塞栓症の予防について保険適用になってから、周りでも手術時に弾性ストッキングを履いて臨んだという話を聞くようになりました。

しかし、患者はなぜ装着するかはほとんど知らないようです。共同行動ホームページの [支援ツール \(TOOL BOX\)](#) 内にある「患者説明用パンフレット」「肺塞栓パンフレット」をご利用いただいて、患者への理解を促すようにお願いします。特に患者自身が「異常を訴えること」や「ベッドの上の足の運動」などについては詳しく説明し、予防を徹底していただけるとよろしいと思います。

私の妻は妊娠時に担当医との垣根がありました。患者が異常を訴えやすいコミュニケーションづくりも同時にお願いします。妻の場合、発症後の肺塞栓症の診断が遅れました。医療従事者側の「第一歩行時」のルールの構築、「肺塞栓症発症後の治療マニュアル」の徹底をお願いしたいと思います。

患者が医療従事者に求めるのは医療者としての誠実さです。避けられない事故やミスは必ずあり

ます。「事前の十分な説明」と「ミスを隠さない医療者の態度」が患者の不信感を消すことにつながります。私は妻が天国へ召されたときに看護師の涙に救われました。時にはヒューマンな態度も許されるのではないかと思います。患者も医療の発展をこころから望んでいます。

*ひとことアドバイスは、[公開ページ/トップページ](#) → [メニュー「相談室」](#) → 「ひとことアドバイス」からご覧になれます。

フォーラム・セミナー等のご報告

第2回宮城医療安全研究会が開催されました

東北大学病院 医療安全推進室・乳腺内分泌外科 藤盛 啓成

平成24年9月26日(水)18時より仙台市アエル5階多目的ホールにて開催した。参加者は病院勤務看護師を主に、153名が参加して行われた。会では事例紹介2題、特別講演1題で、20時20分に終了した。会の終了後に回収したアンケートの評価では概ね好評であったが、時間厳守の要望があり、次回の課題としたい。

事例紹介

1. 薬剤が点滴ラインに影響を与えた事例とその対応から見えてきたもの

東北大学病院医療安全推進室 松田 千恵子

事例1: CVカテーテルのクランプにスワブパットを巻いてコッヘルを使用したところ、カテーテルを破損した。原因はアルコールによるカテーテルの劣化。

事例2: CT造影検査で22G留置針で血管確保し、インジェクターで造影剤を注入したところシニアプラグの延長チューブが破裂した。シニアプラグの延長チューブは高圧注入には耐えられないものであった。添付文書に注意書きがあったが、知らなかった。

事例3: 薬液を50mLシリンジに用意したが、ロック付きで注入する必要があったため、注射針をつけてロック付きのシリンジに移し換えた。このシリンジをシリンジポンプに装着して注入したところ、フリーフローが発生。原因はガスケット(シリンジ内筒)のゴムに針による損傷。

教訓・対策: 注意事項を知って医療機器・材料を扱うべきであるが、添付文書に目を通すことは容易でない。器量機器・材料の添付文書が容易に閲覧できる院内システムの構築が必要である。

2. 県内のMRI吸着事故について

宮城県放射線技師会 曾根 理

グループワーク風景

事例1: 操作室に置いていた処置用カートが空いていた扉からMRI本体に吸着され、MRIが一部破損した。

事例2: 時間が緊急MRIの際、看護師が両足首に健康器具(重り)を巻いて入室し、足首がMRIに吸着した。当該看護師は、放射線科教育訓練の対象外であり、ポケットの中身は出したが、健康器具のリスクは知らなかった。飛散した健康器具の金属粒を除くためにMRIの消磁が必要となり、液体ヘリウムの入れ替えのため多額の費用(約300万円)を要した。

教訓・対策: MRIの金属吸着のリスクについての知識が不足。職員教育を徹底し、掲示物などで周知徹底を図る。



特別講演

「チームSTEPPSについて～チームパフォーマンスを高めるコミュニケーションの向上」

立川総合病院安全管理部 樋口敦子

チーム医療におけるエラーで最も起こりうるコミュニケーションエラーとその対策としての「チームSTEPPS」について概説していただいた。

「チームSTEPPS」は米国の国防省の患者安全プログラムを中心に米国AHRQ(医療品質研究調査機構)の協力のもとで2005年に導入が開始された医療の質・安全・効率を改善するエビデンスに基づいたチームワークシステムである。チームSTEPPSでは、リーダーシップ、状況モニター、相互支援、コミュニケーションをチームに必要な4つのコンピテンシーと定義し、ツールと戦略を用意してチームトレーニングを行う。「チームの鎖」というグループ演習を実施しこれら4つについて体験学習し、4つのコンピテンシーの大切さの理解を深めた。



樋口敦子先生

* フォーラムやセミナーの報告は、[公開ページ/トップページ](#) → [メニュー「フォーラム/セミナーの報告」](#)からご覧になれます。

フォーラム・セミナー等のスケジュール

| | |
|------------------|---------------------------------|
| 2012年 10月27日(土) | 第48回DAM実践セミナー in NHO静岡医療センター |
| 10月27日(土) | 第13回セッショントレーニングコース in 兵庫医科大学 |
| 11月1日(木) | シンポジウム「手術室の安全管理」 |
| 11月3日(土) | 第3回医療安全いわて公開フォーラム |
| 11月9日(金) | 日本病院薬剤師会医薬品安全管理責任者講習会(福岡会場) |
| 11月10日(土) | 弾性ストッキング・コンダクター講習会(鳥取地区) |
| 11月16日(金) | 平成24年度医療安全管理シンポジウム(静岡県中部地区) |
| 11月17日(土) | 第35回日本呼吸療法医学会セミナー 横浜セミナー |
| 11月17日(土) | 第15回セッショントレーニングコース in 浜松医科大学 |
| 11月22日(木) | 平成24年度医療安全管理シンポジウム(静岡県東部地区) |
| 11月23日(金) | シンポジウム「手術医療の安全保障に向けて」 |
| 11月23日(金)・24日(土) | 第7回医療の質・安全学会学術集会 |
| 11月24日(土) | 市民公開講座「手術室紹介～患者さんの安全を守るために～」 |
| 11月25日(日) | 医療安全全国フォーラム |
| 12月1日(土) | 第16回セッショントレーニングコース in 兵庫医科大学 |
| 12月14日(金) | 日本病院薬剤師会医薬品安全管理責任者講習会(東京2会場) |
| 12月15日(金) | 第18回セッショントレーニングコース in 和歌山県立医科大学 |

★ウェブマガジンは毎月1回、配信いたします。院内にて掲示・回覧・配布等、ご活用ください

医療安全全国共同行動 “いのちをまもるパートナーズ”

ウェブマガジン What's on, Kyodokodo 編集室

E-mail: secretariatpartners@kyodokodo.jp URL: <http://kyodokodo.jp/>